



豊後大野市小中一貫教育校緒方学園 緒方中学校学校だより

青雲の大志

令和6年9月27日

NO.58 文責 校長 内海真理子

【学校教育目標】 自他を尊重し、論理的な思考力と豊かな表現力で、粘り強く課題解決を図る生徒の育成

お世話になりました

8年生 職場体験学習

9月12日(木)13日(金)の2日間、8年生が職場体験学習を行いました。お忙しい中、緒方中の生徒のために体験の場をご提供くださり、丁寧にご指導くださいました事業所のみなさまに改めて感謝申し上げます。生徒の多くは、大きな声であいさつや返事をする、自分から進んで行動すること等が、まだまだ苦手です。けれども、学習の記録やお礼状などを読むと、働くことの厳しさとやりがいを実感しています。また、多くの生徒が、自分たちの課題や将来に向けての新たな気づきを得ています。学校の日常では到底できない豊かな学びの場を与えてくださったことにお礼申し上げます。

お礼の手紙の中から、生徒の学びの様子を少し紹介します。

【職場体験学習にご協力いただいた事業所】

- ◇西森ゆうじん農場
- ◇ウジャマー農場
- ◇道の駅原尻の滝
- ◇フレイン緒方店
- ◇キッチンウスタ
- ◇社会福祉法人任運社
- ◇豊後大野市認定こども園緒方保育園



夢や願いをもつことの大切さ

◆2日間の学習で、私は、農業の大変さとやり甲斐を学ぶことができました。特に種まきは、種が小さく、まくのにとっても苦労しました。実際に作業をしてみて、暑いし、とても疲れました。それでも西森さんに教えてもらいながら、一畝終わったときは、とても達成感がありました。

西森さんの話では、「命を大事にしたいという思いや、ちゃんとした物を作るということ、未来までつなぎたいと思い興味をもった」ということを知りました。私は、コンピューターに興味があるので、その夢に向かって頑張りたいと思いました。夢に向かって頑張ることは、すてきな事だと思ったからです。(田上和篤さん)

蒔く種をひと粒ひと粒 丁寧に
子どもの未来 笑顔のために 土屋遼河



きついけど 楽しく働きたい

◆私は、今回の体験を通して、「農業の大変さ」を学びました。初めてすることが多く、思った以上に難しかったです。が、りょうさんや雄平さんが優しく一つ一つの作業について詳しく教えてくださったおかげで、とてもやりやすかったし、最後まで楽しく作業することができました。りょうさんや雄平さんは手先が器用でとても楽しそうに作業をされていたので、素晴らしいと思いました。その姿を見て、私たちも、もっと楽しく作業をしようと思いました。

この作業を毎日している森岡さんたちはすごいなあと思いました。また、有機農業について、あまり知らなかったけど、実際に体験してみて農薬や化学肥料を使わずにおいしく安全な農作物をつくる農業だと分かりました。

(足田幸輝さん)

◆僕が印象に残っていることは、暑い中でも森岡さんたちが手際よく、ネギや人参を植えていたことです。また、野菜を袋詰めしたり、野菜を出荷するまでにたくさんの苦労があることを知りました。これからは、食べ物に感謝して食べたいと思います。(波多野琉貴さん)